

## 工事安全管理に関する特記仕様書

### 第1条（目的）

この特記仕様書は、静岡県交通基盤部が所管する土木工事の事故防止を目的に、土木工事共通仕様書 第1編共通編 第1章総則 第1節総則 1-1-26「工事中の安全確保」の第8項（5）に規定する「当該工事現場で予想される事故対策」に関して、次のことを定める。

### 第2条（当該工事現場で予想される事故対策）

受注者は、「予想される事故対策リスト（様式1）」（以下、「リスト」）を作成し、施工計画書に添付するとともに、予想される事故の発生危険位置を示した「工事事故ハザードマップ」（以下「マップ」）を作成し、作業開始時までに現場に掲示すること。

### 第3条（リストの内容）

リストに記載する事故の種別は、「挟まれ・巻き込まれ」「墜落・転落」「地下埋設物」「架空線」「第三者立入」「交通事故」「クレーン等の転倒」に係る事故とし、リスト作成に当たっては、現場状況等を事前に確認し、現場条件、工事内容に即した安全対策の具体的な実施内容を明記すること。

### 第4条（リスト及びマップの更新）

受注者は、作業開始後も予想される事故の把握に努め、その結果に応じて「リスト」及び「マップ」を随時更新するとともに、「リスト」を監督員に提出し「マップ」を現場に掲示すること。

### 第5条（その他）

その他、疑義が生じた場合は、監督員に確認すること。

## 様式 1

### 予想される事故対策リスト

位置 番号	【事故の種別】 予想される事故	左記の安全対策	対策における留意点	確認 日
	【挟まれ・巻き込まれ】			/
	【墜落・転落】			/
	【地下埋設物】			/
	【架空線】			/
	【第三者立入】			/
	【交通事故】			/
	【クレーン等の転倒】			/

※対策の策定にあたっては、下記資料等を参考に、当該現場状況に応じた対策を記載すること。

#### 【参考資料】

- ・安全サポートマニュアル（中部地方整備局 平成 16 年 6 月）  
[http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/anzen\\_support](http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/anzen_support)
- ・地下埋設物の事故防止マニュアル（中部地方整備局 平成 20 年 6 月）  
[http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/pdf/080619\\_manual.pdf](http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/pdf/080619_manual.pdf)
- ・架空線等上空施設の事故防止マニュアル(案)（中部地方整備局 平成 21 年 12 月）  
[http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/pdf/091225\\_kasen.pdf](http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/pdf/091225_kasen.pdf)

様式 1

予想される事故対策リスト（作成例）

位置 番号	【事故の種別】 予想される事故	左記の安全対策	対策における留意点	確認 日
①	【挟まれ・巻き込まれ】 移動中の機械との接触 による身体の転倒や挟 まれ事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>稼働させる機械の周囲 への立入禁止措置</li> <li>監視人の配置</li> <li>機械移動範囲の地盤等 安定保持</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機械と接触するとき には、機械が作動しな い状態であることの確 認を徹底する</li> </ul>	/
②	【墜落・転落】 足場組立作業中の転落 事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>先行手摺の設置</li> <li>安全帯の固定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業がない時は、足場 への入口を塞ぐなどの 予防対策も有効</li> </ul>	/
③	【地下埋設物】 ドリルやリッパ等によ る埋設管（線）の破断事 故	<ul style="list-style-type: none"> <li>管、線の管理者、及び 利用者に現地立会を求 め、埋設位置を予め確 認</li> <li>確認が十分にできな い場合には、監督員と協 議の上、人力掘削によ る試掘を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人所有の引込管等は 存在が不明の場合もあ ることに留意する</li> </ul>	/
④	【架空線】 重機のブーム等による 架空線の切断事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>防護カバーの設置</li> <li>高さ制限装置の設置</li> <li>注意看板の設置</li> <li>立入禁止区域の指定</li> <li>選任監視人の配置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理者に施工方法 等の確認、立会を求め る</li> <li>関係作業員への施設情 報等の周知徹底</li> </ul>	/
⑤	【第三者立入】 第三者の誤進入による 接触、転倒事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>進入防止柵等による立 入禁止範囲と通行可能 範囲の明示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施工段階に応じて範囲 の設定を変更し、隙間 の発生を防ぐ</li> </ul>	/
⑥	【交通事故】 ダンプトラックと歩行 者・自転車との接触事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通事故のハザードマ ップを作成・配布し、 運行時の危険個所を周 知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行経路、時間帯にも 配慮する。</li> </ul>	/
⑦	【クレーン等の転倒】 アウトリガー据え付け 箇所不等沈下等によ るクレーン等の転倒事 故	<ul style="list-style-type: none"> <li>軟弱地盤の把握</li> <li>敷鉄板の設置</li> <li>改良、入替等による支 持力の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>荷重作用の直前、直後、 中間時における敷鉄板 の沈下等の確認を行 う。</li> </ul>	/